

◆ 基本方針

1. 経営マネジメント能力を必要とする青年役職員に対して、自己研鑽を促し、本会活動の活性化を図る。
2. 資質の向上を目的に情報交換と交流の場を提供する。

◆ 活動内容

1. 総務委員会

(1) 総会・合同委員会の運営

- ・青年部会事務局と連携を取り、総会・合同委員会を円滑に運営する。また、総会・合同委員会を通じて、会員間の連携を図り、組織力の向上を目指す。

\*総会：3月を予定 合同委員会：5月を予定

(2) 新規会員の加入促進・会員の研修会参加率の向上

- ・部会役員のみならず会員にも協力を仰ぎ、積極的な勧誘活動を行う。また、総会等において部会員紹介を行い、非会員の入会が促進されるような取り組みを実施していく。

(3) 会員法人の情報公開の推進

- ・現在、全国経営協にて実施されているホームページでの情報公開について、会員法人が積極的に取り組むよう推進する。

(4) 地域公益活動の継続的な実施

- ・千葉県内を問わず、地域で必要とされているボランティア活動を積極的に実施する。

2. 広報委員会

(1) ホームページの管理運営

- ・千葉県経営協ホームページの管理運営の実務を担う。
  - \*ホームページの随時更新と合わせて、SNS（フェイスブック）を活用した効果的且つリアルタイムな情報公開を行い、社会福祉法人の活動を広くPRしていく。
- ・ホームページのスマートホン対応を図る。
- ・ホームページのお知らせ/最新情報欄やフェイスブックを活用し、青年部会、会員に対して、各種研修会案内・報告、各種調査研究報告等の情報提供を行う。
- ・会員施設の情報発信の場としてホームページを活用する。・各会員事業所の取り組み・地域貢献事業等をレポートし、公開する。また現在までに実施した訪問活動内容を、まとめてホームページにて紹介できないか検討する。
- ・ホームページで最もアクセス数の高いQ&Aページの活用方法を検討していく。問い合わせフォーマットを作成できないか検討する。

- ・ホームページのアクセス数増加と千葉県経営協のブランドイメージ確立のため、会員法人ホームページへのバナー設置を促していく。

(2) 会員に対する情報提供

- ・メールによる情報提供促進のため、会員のメールアドレス登録を促す。
- ・会員間におけるメーリングリストを構築し迅速な情報提供を行う。
- ・情報配信内容
  - \*千葉県経営協「セミナー・研修案内等」

(3) 入会案内パンフレットの情報更新

- ・青年部会員からのコメントについて、情報更新を図る。

3. 研修委員会

(1) 若手経営者を踏まえ、幅広い職域の人材育成・教育（研修会の実施）

- ・若手経営者等に求められる資質やスキル獲得の機会を提供するとともに自己研鑽への動機付けを行う。
  - \*座学研修3回
  - \*日程検討（7月・12月・3月頃を予定）
  - \*研修内容（検討中）
- ・情報交換・意見交換を通じて法人組織の中核的立場としての資質の向上に努める。

(2) 将来を見据える経営視点の獲得（視察研修の実施）

- ・県内外を問わず先進的な取り組み（経営革新・地域公益活動等）を行っている社会福祉法人の視察研修会を企画・実施し、今後の社会福祉法人経営に必要な視点を獲得する。
  - \*県外視察研修1回
  - \*日程・場所・内容（検討中・10月頃を予定）

(3) 経営協主催の研修参加の促進

- ・全国及び県経営協が主催する経営者向けの研修に参加することにより、経営者としての視点を取得する。

4. 千葉県経営協事業への参画

- ・千葉県経営協が設置する部会、各種プロジェクトチーム等事業への参画・連携強化を、積極的に推進する。
  - \*（青年）総務委員会 →（経営協）経営対策部会・生活困窮者対策プロジェクトチーム
  - \*（青年）広報委員会 →（経営協）総務広報部会・人材確保対策プロジェクトチーム
  - \*（青年）研修委員会 →（経営協）研修部会・公益事業検討プロジェクトチーム